

平成26年度 第2回 住みやすい安渡をつくる会
(安渡地域復興協議会)

資料3 道路・広場等の機能

1. 対象施設
2. 意見交換の目的
3. 各施設について（デザインノートより）
4. 意見交換のポイント

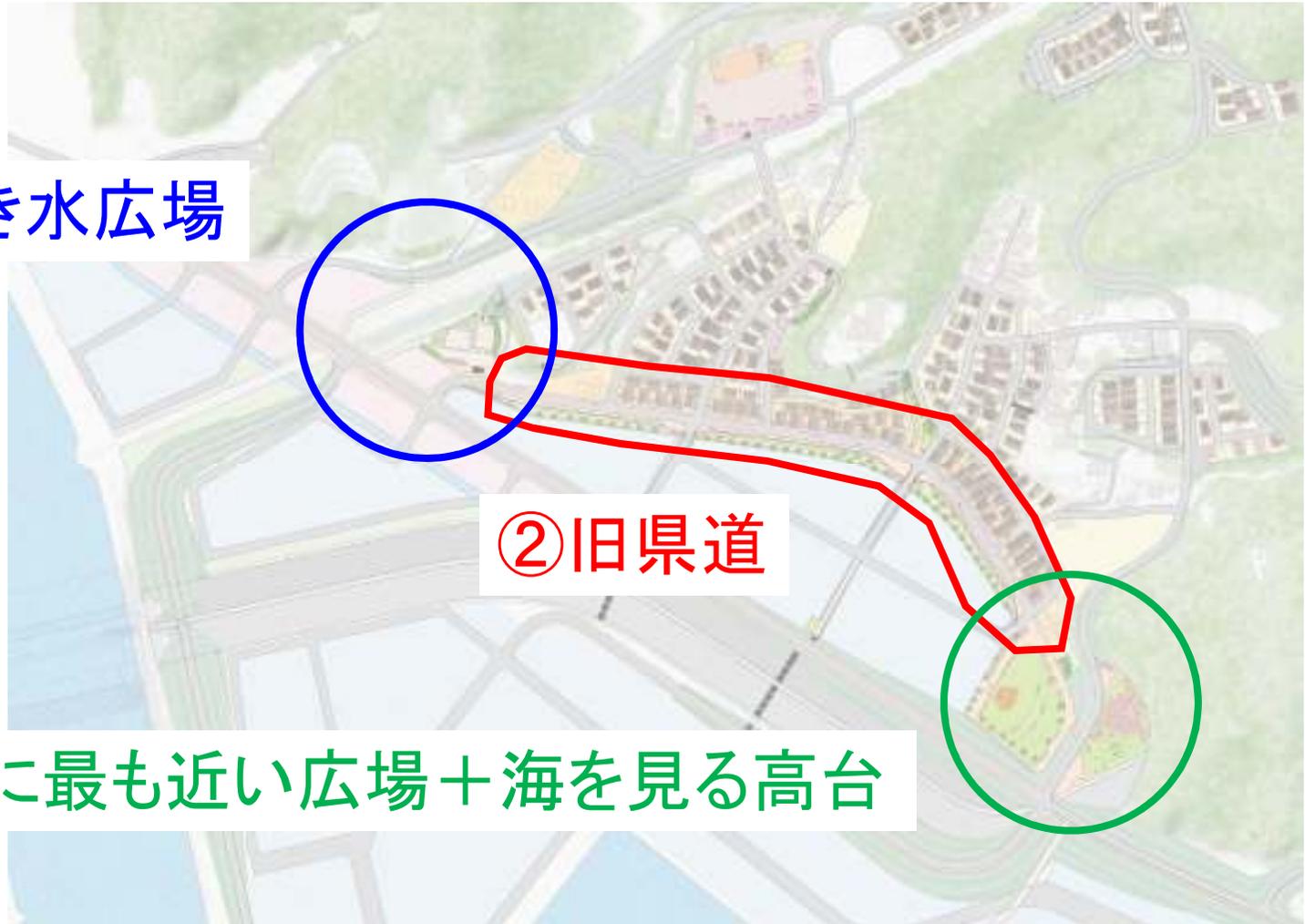
1. 対象施設

今回の協議会では、湧き水広場、旧県道、海に最も近い広場＋海を見る高台について、協議します。

①湧き水広場

②旧県道

③海に最も近い広場＋海を見る高台



2. 意見交換の目的

目的①: デザインノートの内容について、
色々な年齢層・立場から確認をする

目的②: デザインノートの内容のうち、
特に大切な事は何か、確認をする

施設をどのように使うか、このまちでどのような活動を行うかを想定して、道路、広場のデザインを検討してはいかがでしょうか？

例えば

健康づくりのウォーキング

健康のために、望ましい1日の歩行距離は7千歩、約3.5kmとされています。

湧き水広場から、旧県道をとおり、海に最も近い広場・海を見る高台をめぐると、約1kmです。往復すると2kmとなり、1日に必要な歩行距離の半分以上となります。

健康づくりサークル

安渡住民が健康づくりサークルをつくり、朝、湧き水広場でラジオ対応をし、その後、みんなで海を見る高台まで散歩して、みんなでお茶を飲むという活動はどうでしょうか。

子育て世代の日常

子育てをしている世代には、日常的に集まれる場が有効です。ベビーカーを押して県道を歩き、途中、ベンチに座り休憩し、海に最も近い広場で、ママ友と交流し、子どもを遊ばせるのはいかがでしょうか。

子どもたちの遊び

子どもたちは、日常的に、海に最も近い広場で、野球やサッカーをやり遊ぶのはいかがでしょうか。

安渡運動会

安渡住民が集まり、年1回、海に最も近い広場で、運動会やスポーツ大会を行うのはどうでしょうか。

桜を育てる会

旧県道沿いに桜を植えて、安渡で桜を育てる会をつくり、月1回集まり、旧県道の桜並木周辺の草刈りや清掃を行うのはどうでしょうか。

津波避難

津波警報が出た場合、産業エリアで働いている人は、旧県道（駐車場）などに車を止めて、走って高台に逃げるというために、県道を活用するのはいかがでしょうか。

3. 各施設について（デザインノートより）

湧き水広場

第1回協議会での意見(提案等)
本当に湧き水はでるのだろうか？

むかし、安渡にあった水舟



東屋（あずまや）のイメージ



湧き水広場(仮称)

ゲートボール
コート

あずまや
東屋+自噴井

避難階段
潮見やぐら

大仏様の尾根

● ねらい

- (1) 自噴井を活かした休憩スポットをつくる
- (2) ゲートボールのコートを確保する
- (3) 避難のための階段をつくる
- (4) 大仏様の尾根の上に、海が見える場所をつくる



旧県道

第1回協議会での意見(提案等)

花見のときに駐車できるように昔の浜のライン(旧県道)に駐車場がほしい
桜は間隔を空けるべき ジョギングがしやすいクッション性の高い舗装
自転車が走りやすい道 すき昆布をイメージできる絵をガードレール

広場①

災害公営住宅(予定)

災害公営住宅(予定)

広場④

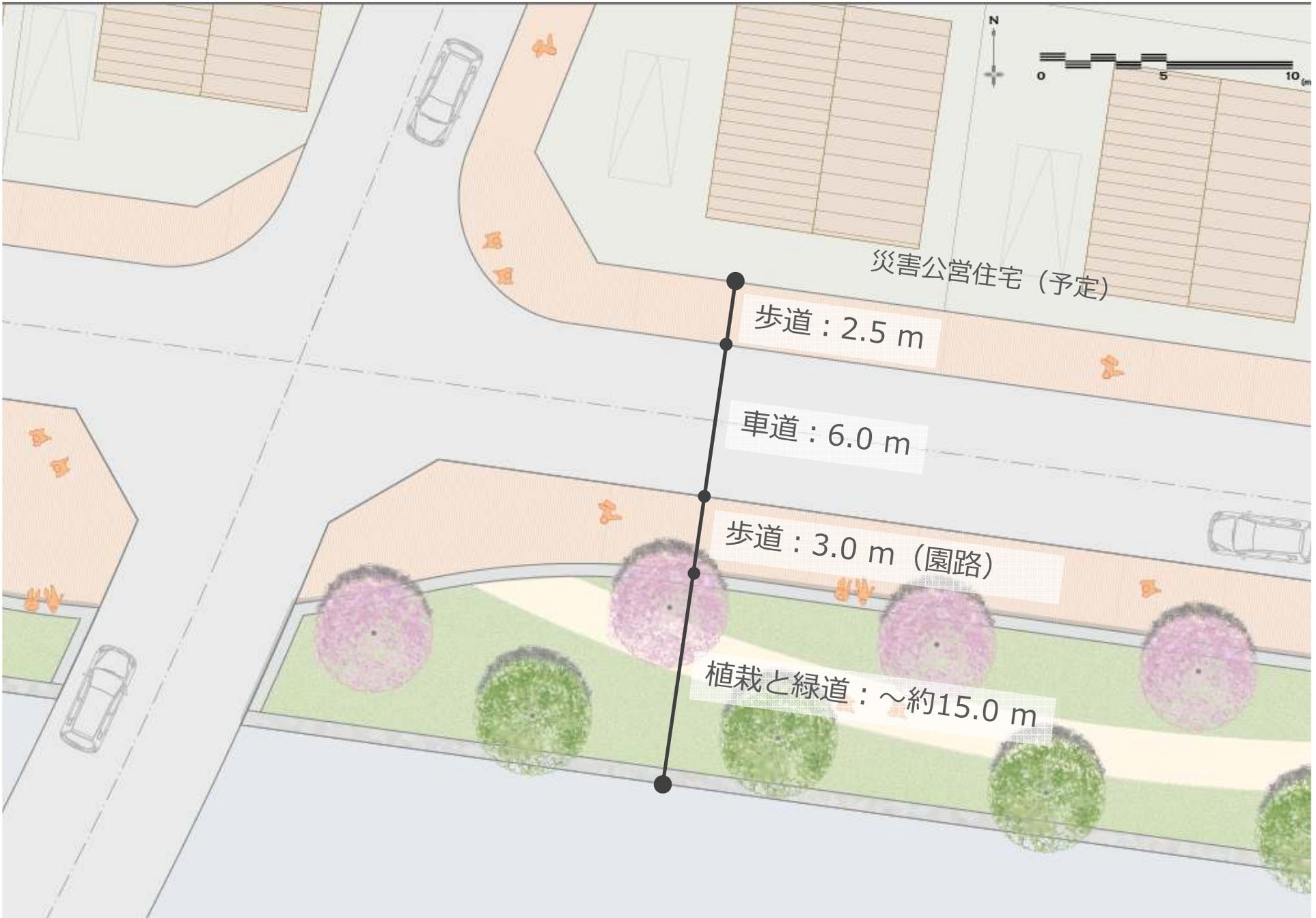
災害公営住宅(予定)

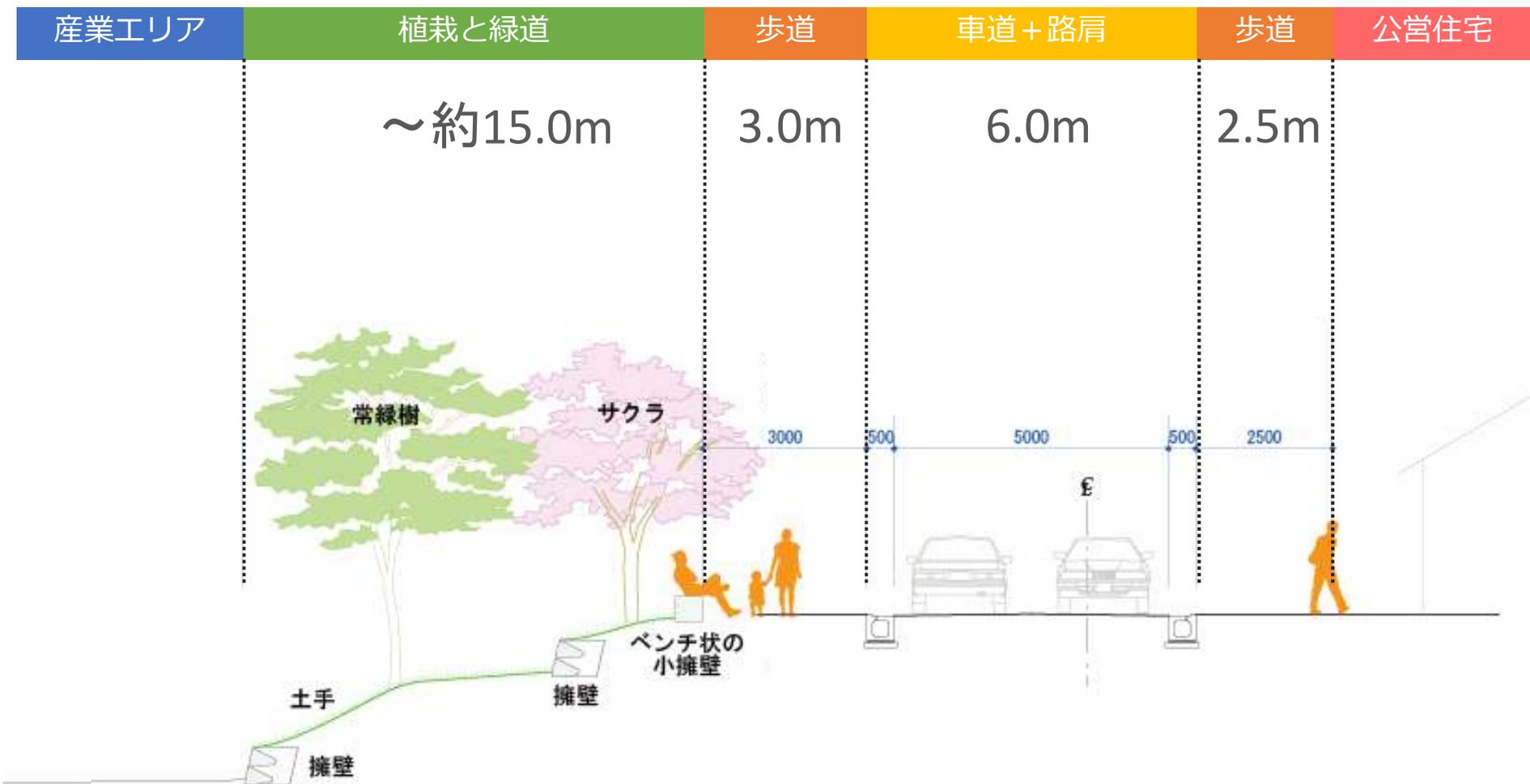
広場②

● ねらい

- (1) 桜並木の中を気持ちよく歩ける遊歩道にする
- (2) お祭りや避難時に使えるスペースをとる
- (3) 沿道の災害公営住宅で安渡らしい街並みをつくる









海に最も近い広場＋海を見る高台

● ねらい

- (1) 海づくり公園でやっていた大型イベントの会場
- (2) 海につながる遊歩道をつくる
- (3) 海を眺める場所をつくる

海に最も近い広場(仮称)

海につながる遊歩道

海を見る高台(仮称)

イベントができる大きな広場

観客席になる斜面

海を眺めるベンチ

組合神社の再建

桜の森

第1回協議会での意見(提案等)は、特になし

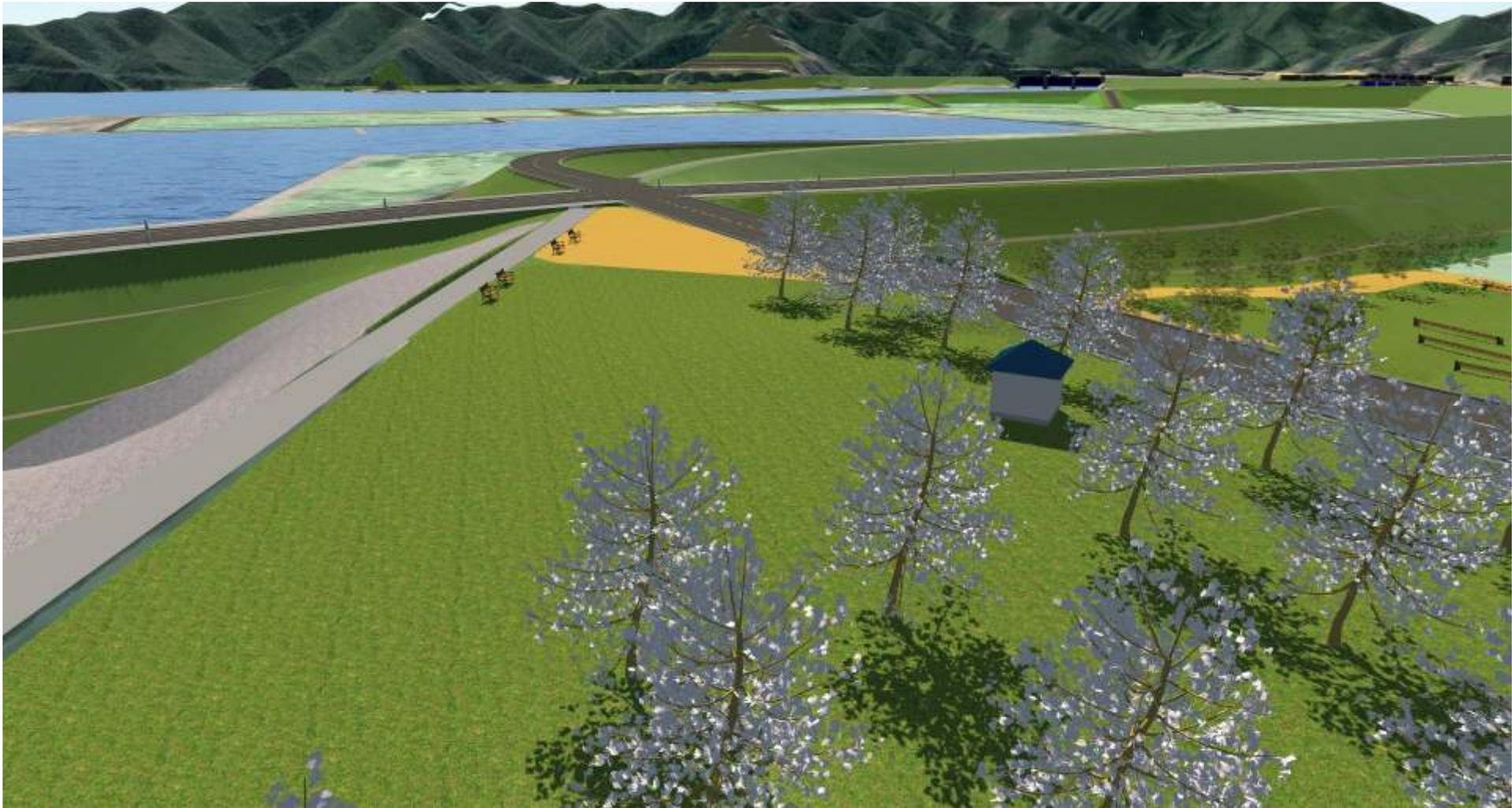
海を見る高台(仮称)

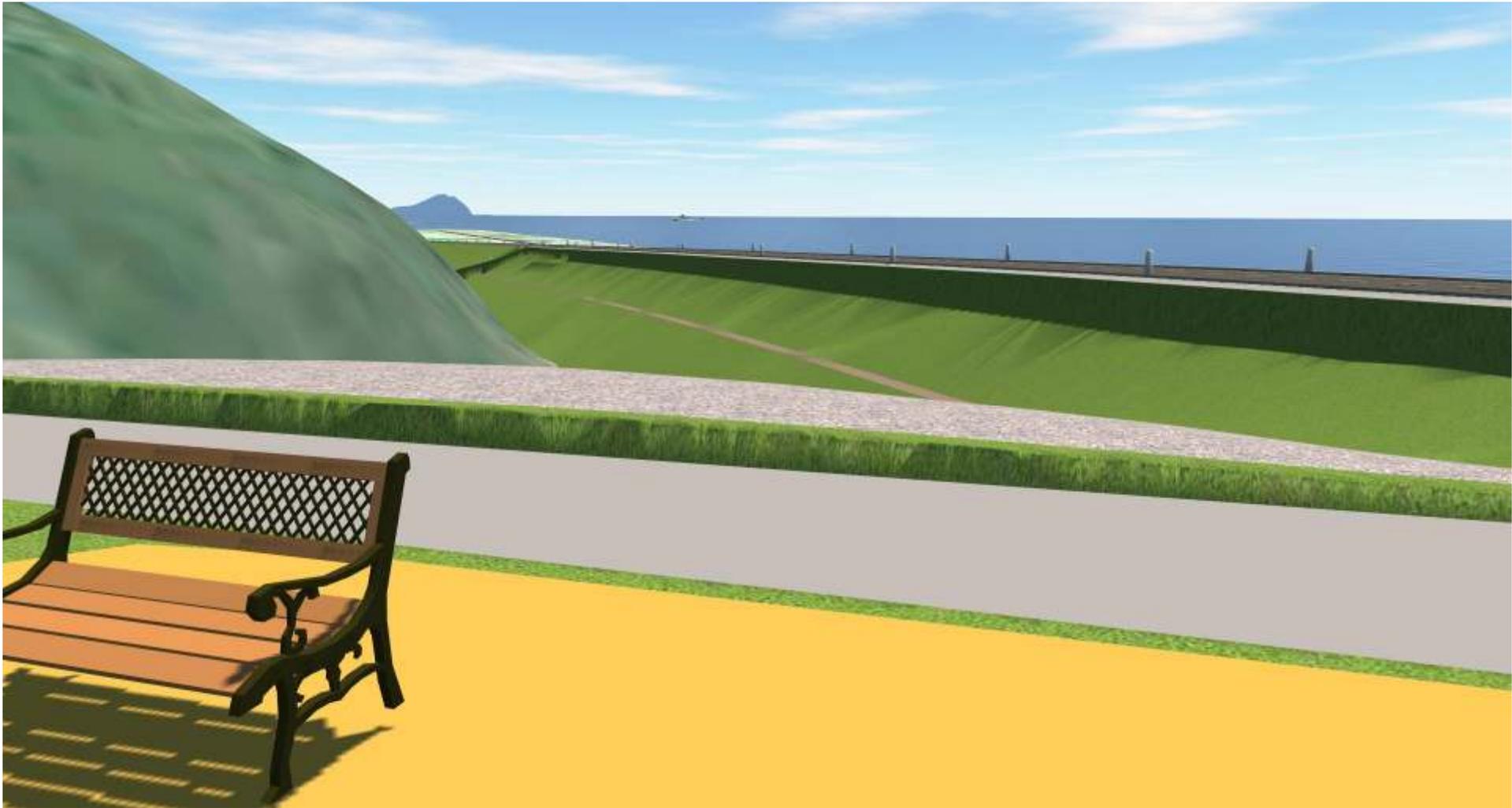
海に最も近い広場(仮称)











4. 意見交換のポイント

(1) 湧水広場

- ①スポーツ ○ここで行うスポーツは、ゲートボールだけでよいか？
- ②自噴井と水舟 ○安渡の記憶を継承する場である、という位置づけでよいか？
○ポンプアップしてでもやるか？
○自噴井はどんな使い方をしたいか？
○自噴井の使い方を踏まえて、気をつける事はあるか？
- ③東屋(あずまや) ○東屋ではどんな活動をしたいか？あずまやは必要か？
- ④農園 ○世代間交流のための農園は、どんな使い方がしたいか？
- ⑤特に大切な事 ○この広場で特に大切にすべき事は何か？

(2) 旧県道

- ①植栽 桜はソメイヨシノのイメージか？
桜並木間隔は設計者に任せてもらってよいか？具体的な目安などあるか？
常緑樹の樹種のイメージはあるか？
- ②緑道の舗装 ジョギングがしやすいクッション性の高い舗装の提案について、
土系舗装やウッドチップ、ゴムなどがあるが、クッション性以外に
気にすべきことはあるか？
- ③自転車が走りやすい道 県道など、他の場所にも通じることだが、歩道が広い
ので、歩道をうまく使う事はできないか？
- ④すき昆布をイメージできる絵をガードレールへ ガードレールは必要か？ 安渡
のシンボルを表現したいという意見かと考えられるが、桜並木や自噴井が
シンボルと考えられないか？安渡のシンボルを公共物で表現するか？
- ⑤花見の時のために駐車場がほしい 旧県道沿いに駐車場は必要か？
- ⑥県道の使い方 どんな使い方をしたいか？追加で必要なことは？
- ⑦特に大切な事 旧県道で特に大切にすべき事は何か？

(3)―① 海に最も近い広場

- ①使い方 どんな使い方をしたいか？そのためには何が必要か？
- ②地形・レベル 防潮堤の印象をやわらげるため、また、観客席として使うためにすりばち状の地形としているが、この考え方で良いか？
- ③舗装 使い方に合った舗装はなにか？
- ④特に大切な事 海に最も近い広場で特に大切にすべき事は何か？

(3)―② 海につながる遊歩道

- ①特に大切な事 海につながる遊歩道で特に大切にすべき事は何か？

(3)―③ 海を見る高台

- ①使い方 どんな使い方をしたいか？そのためには何が必要か？
- ②特に大切な事 海を見る高台で特に大切にすべき事は何か？

住民がどのように活用するかで、施設に導入する機能が変わってきます。

今日は、3つの施設をどう活用するかをイメージし、その上で、特に何が大切なことか意見を申し合います。